入学案内

(募集要項/Admissions/招生簡章)

アジア国際語学センター

Asia International Language Center

神奈川県横浜市中区寿町 1-1-11
TEL：045-680-6866　E-mail：info@ailc.asia　URL：https://ailc.asia/2707

入学案内（募集要項）

１．募集課程

課程名	修業年限	入学時期	定員	総授業時数
日本語進学２年コース	２年	４月	320 名	1,560 単位時間
日本語進学１年９か月コース	１年９か月	７月	280 名	1,360 単位時間
日本語進学１年６か月コース	１年６か月	10 月	80 名	1,160 単位時間
日本語進学１年３か月コース	１年３か月	１月	40 名	960 単位時間

※１単位時間は 45 分です。　※各課程とも定員になり次第、受付を終了します。
※本校は現在、認定日本語教育機関の認定を申請中です。本案内に記載の課程・内容は予定であり、変更となる場合があります。

２．教育課程の概要・到達目標

本校の各課程は、日本の大学・専門学校等の高等教育機関への進学を希望する方を対象とした「留学のための課程（進学課程）」です。「日本語教育の参照枠」に基づき、聞く・読む・話す（やり取り）・話す（発表）・書くことの５つの言語活動を体系的に学習し、修了までに日本語教育の参照枠 B2 レベル相当以上の日本語能力の習得を目指します。

また、１年次より進学ガイダンスや個別面談等の体系的な進学指導（進路情報の提供、志望校選定、出願書類の添削、面接練習等）を行い、学生一人ひとりのキャリアプランに基づいた進学の実現を支援します。生活指導担当者を配置し、学習、進学及び生活全般に関する相談に対応します。必要に応じ、学生が使用する言語に配慮した支援を行います。母語による対応が困難で英語による支援を予定する場合は、出願時に英語による意思疎通の可否を確認します。

レベル構成

レベル	日本語教育の参照枠	学習内容（概要）
初級Ⅰ	A1	日常的表現と基本的な言い回しを理解し、簡単なやり取りができる。
初級Ⅱ・Ⅲ	A2	身近な事柄について情報交換に応じ、自分の状況や意見を簡単な言葉で説明できる。
中級Ⅰ・Ⅱ	B1	身近な話題や時事問題の主要点を理解し、脈絡のある文章を作り、自信を持って話し合いができる。
中上級Ⅰ・Ⅱ	B2	複雑なテクストの主要な内容を理解し、自己の視点を論理的に説明し、明確で詳細な文章を作成できる。

※各課程は、入学時の日本語能力に応じたレベルから学習を開始し、いずれの課程も中上級（B2）レベルまで学習します。授業科目の詳細は本校ホームページで公表する学則及び教育課程をご覧ください。

３．授業時間

月曜日～金曜日（週５日）　１日４単位時間（１単位時間＝45 分）、週 20 単位時間

時間帯	始業時刻	終業時刻
午前の部	９時 15 分	12 時 40 分
午後の部	13 時 15 分	16 時 40 分

※所属クラス（午前の部・午後の部）は、入学時にプレースメントテスト及び面談により、本校が決定します。

４．出願資格

本校への入学資格は、次の条件のいずれも満たしている者とする。

（１） 12 年以上の学校教育又はこれに準ずる課程を修了した者若しくは入学時までに修了する見込みの者、又は試験その他の方法により、これと同等以上の学力を有すると認められる者。

（２）日本国への入国を許可されたか、又は許可される見込みがある者であって、日本語を母語としない者。

（３）各コースにおいて求められる日本語能力がある者。

① 日本語進学２年コース及び日本語進学１年９か月コースにおいては、日本語教育の参照枠における A1 相当以上の日本語能力を有し、次のいずれかに該当する者。

ア 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）において A1 と判定された者。

イ 日本語能力試験（JLPT）において N5 に合格している者。

ウ 「日本語教育の参照枠」における A1 相当の日本語能力を有する者とみなす日本語能力試験において、その水準に相当する所定の級又は点数を取得している者。

② 日本語進学１年６か月コースにおいては、日本語教育の参照枠における A2.1 相当の日本語能力を有し、次のいずれかに該当する者。

ア 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）において A2.1 と判定された者。

イ 日本語能力試験（JLPT）において N4 に合格している者。

ウ 「日本語教育の参照枠」における A2.1 相当の日本語能力を有する者とみなす日本語能力試験において、その水準に相当する所定の級又は点数を取得している者。

③ 日本語進学 1 年 3 か月コースにおいては、日本語教育の参照枠における A2.2 相当の日本語能力を有し、次のいずれかに該当する者。

ア 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）において A2.2 と判定された者。

イ 日本語能力試験（JLPT）において N4 に合格し、総合得点 120 点以上の者。

ウ 「日本語教育の参照枠」における A2.2 相当の日本語能力を有する者とみなす日本語能力試験において、その水準に相当する所定の級又は点数を取得している者。

（４）日本の高等教育機関への進学等、明確な留学目的を有する者。

（５）信頼のおける経費支弁者を有し、当該経費支弁者が、留学中の学費及び生活費を支弁する十分な経費支弁能力を有する者。

２ 前項第（３）号①から③までに掲げる日本語能力試験の判定結果通知書、合格証書又は成績表を提出できない者については、日本語進学 2 年コース及び日本語進学 1 年 9 か月コースに出願する者は 150 時間以上、日本語進学１年６か月コースに出願する者は 300 時間以上、日本語進学 1 年 3 か月コースに出願する者は 450 時間以上日本語を学習したことを証する書類を提出させ、本校が実施する入学前試験により、各コースにおいて求める日本語能力を有することを確認するものとする。

５．出願方法

（１）学校説明：出願を検討される方には、本校の教育内容、学費、学生生活等について、学校案内・ホームページ・オンライン説明会・個別相談（対面又はオンライン）によりご説明します。内容を十分理解したうえで出願してください。

（２）出願経路：本校へ直接出願する方法と、本校と契約する現地の紹介機関（エージェント）を通じて出願する方法があります。いずれの場合も、選考・入学許可の基準は同一です。

（3）出願手続：出願書類一式を提出のうえ、選考料を納付してください。書類に不備がある場合は受理できないことがあります。

※本校は、入学者の選考に不適切な仲介者等が関与した場合には、入学を認めないことがあります。

6．選考方法

入学の選考は、書類選考及び面接により行い、必要に応じて筆記試験を実施したうえで、総合的に合否を判定します。

（1）書類選考：提出された出願書類に基づき、入学資格の充足、学歴・日本語レベル、留学目的の明確性・一貫性及び経費支弁能力を審査します。特に就学理由書及び経費支弁書については、事実に即した正確な記載であるかを重視します。

（2）面接試験：応募資格要件を満たした応募者を対象に、対面又はオンラインにより本人面接を行い、日本語能力（会話）、学習意欲、留学目的及び卒業後の進路計画を、評価基準に基づき確認します。必要に応じて本人の英語会話力の確認及び経費支弁者への面接・確認を行います。

（3）筆記試験（必要に応じて実施）：日本語学習歴や提出された試験結果のみでは出願課程の求める入学時日本語レベルを確認できない場合は、筆記試験（文法・語彙・読解・作文）を実施します。

（4）合否判定：上記の結果を総合的に判定し、合格者に合格通知を行います。選考の結果、入学をお断りする場合があります。

7．出願から入学までの流れ

① 学校案内・説明（学校案内、ホームページ、オンライン説明会、個別相談等）
② 出願書類の提出・選考料の納付（本校へ直接、又は紹介機関を通じて）
③ 書類選考・面接（必要に応じて筆記試験）、合否決定・合否通知（本校）
④ 出入国在留管理庁へ在留資格認定証明書（COE）交付申請　※本校が代理申請します
⑤ 在留資格認定証明書の交付（出入国在留管理庁）
⑥ 学費の納付（申請者）
⑦ 入金確認後、在留資格認定証明書・入学許可書を送付（本校）
⑧ 在外日本公館にて査証（ビザ）申請・取得（申請者）
⑨ 渡航・入学

※出願からビザ取得までは概ね５～６か月を要します。

入学時期別スケジュール（目安）

入学時期	出願受付期間	在留資格申請時期	在留資格交付時期
4月入学	随時受付	前年 11 月下旬	2月下旬
7月入学	随時受付	3月中旬	5月中旬
10 月入学	随時受付	5月下旬	8月中旬
1月入学	随時受付	前年 9 月中旬	前年 11 月上旬

※在留資格関係の時期は出入国在留管理庁の審査日程により変動します。

8．出願書類

（1）申請者本人が用意する書類

・入学願書（履歴書・就学理由書など本校所定様式。本人が直筆で署名すること。学歴・職歴に空白期間がある場合は説明書類を添付）こちらからダウンロードしてください。
https://ailc.asia/a1004en.xlsm

・証明写真（縦４cm×横３cm、３か月以内に撮影したもの）４枚
・パスポートの写し（所持者のみ）
・最終学歴の卒業（見込）証明書
・最終学歴の成績証明書
・日本語学習歴証明書又は日本語レベル試験の合格証・成績表
・在職証明書（職歴のある方のみ）
・戸籍関係の証明書（出生証明書等）
・健康状態を確認できる書類

（２）経費支弁者が用意する書類

・経費支弁書（本校所定様式）
・申請者との親族関係を証明する書類
・在職証明書（会社経営者の場合は営業許可証等の写し）
・収入証明書及び納税証明書（過去１～３年分）
・預金残高証明書
・資金形成過程の立証資料（説明書及び直近１年分預金通帳の写し等）

（３）書類作成上の注意

・外国語で作成された書類には、全て日本語訳を添付してください。
・提出された書類の原本は、選考後に出入国在留管理庁へ提出するため返却できません。控えが必要な場合は、事前にコピーをお取りください。
・国・地域により、上記以外の書類の提出を求める場合があります。また、書類の不備等により追加書類をお願いする場合がありますので、余裕をもって準備・提出してください。

９．学生納付金

費　目	日本語進学 ２年コース	日本語進学 １年９か月 コース	日本語進学 １年６か月 コース	日本語進学 １年３か月 コース
選考料	30,000			
入学金(1年目のみ)	60,000			
教材・施設費（全期間）	160,000	140,000	120,000	100,000
授　業　料（全期間）	1,400,000	1,225,000	1,050,000	875,000
健康管理費（全期間）	10,000			
小　計	1,660,000	1,465,000	1,270,000	1,075,000
消　費　税	166,000	146,500	127,000	107,500
合　計	1,826,000	1,611,500	1,397,000	1,182,500

※学費に含まれるもの・含まれないもの

・教材・施設費には、授業で使用する教科書・教材費及び施設・設備の利用・課外授業等の行事に係る費用が含まれます。

・国民健康保険料（在留資格「留学」の方は加入が必要です。保険料は居住地域により異なり、自己負担となります）、生活費、寮費及び渡航費用は学費に含まれません。

・その他生活費と寮費は個人差がありますが、毎月約 10 万円かかります。

支払時期・支払方法

・選考料は出願時に納付してください。

・入学金・初年度の授業料等は、在留資格認定証明書交付後、本校の請求に基づき納付してください。入学後の授業料は、原則として各年度の開始前までに納付してください。
・支払方法：本校指定口座への銀行送金。

送金手数料は送金者の負担となります。

分割払い

初年度学費は原則一括払い、次年度の学費の分割納入を希望する場合は、本校事務局への申請・学院長の許可が必要です。

10. 納付金の返還（返金規定）

既に納入された学生納付金は、次の場合はそれぞれ定めるところにより返還します。

（１）出願時に納付した選考料は原則返還しません。
（２）在留資格認定証明書交付後、入国査証（ビザ）が発給されなかった場合：選考料及び入学金を除く全ての納付金を返還します。
（３）査証取得後、来日までに入学を辞退した場合：入学許可書及び在留資格認定証明書の返却と引換えに、選考料及び入学金を除く全ての納付金を返還します。
（４）来日後又は学期開始後の退学の場合：選考料及び入学金は返還しません。学納金（授業料等）は学期ごとに精算します。退学した場合は、退学日の属する学期までの学納金を精算対象とし、次学期以降の未提供分は返還します。返還に際して控除する金額については、特定商取引に関する法律その他の関係法令に従うものとします。 ※返還に伴う海外送金手数料は、学生の自己都合による退学の場合は本人負担となります。

11. 学習の評価・修了/卒業の認定

学習の評価・成績は、各レベル途中及び終了時に実施する筆記試験、パフォーマンス評価、自己評価、ポートフォリオ評価等を総合的に勘案して決定する。

【修了要件】
各課程の修了の要件は、次の各号の全てを満たすこととする。
(1) 全レベルの全ての授業科目の評価がＤ以上（100 点満点中 60 点以上）であること。
(2) 当該課程で定めた「言語活動ごとの到達目標」を達成すること。
(3) 総合出席率が 80%以上であること。
2　前項の要件を全て満たした者について、当該課程の修了を認定する。
3　各課程の開始時において、修了要件の内容を当該課程の学生に対して周知するものとする。

【卒業要件】
修了要件を全て満たした者について、当該課程の修了を認定し、卒業証書を授与する。
※　学習期間を満了し、かつ、修了要件を満たしていない者には、学習期間満了証明書を発行する。

12. 寄宿舎（学生寮）

本校は、借り上げる等により確保した住居を寄宿舎として学生に提供しています。入居を希望する方は、寮費・入居条件等の詳細について、別途「寄宿舎規程」をご確認ください。

13. 学生のアルバイトについて

(1) 留学生が日本でアルバイトを行うには、「資格外活動許可」を事前に取得する必要があります。

(2) 許可を得た場合でも、学期中は週 28 時間以内、長期休暇中は 1 日 8 時間以内の時間制限があります。

(3) 風俗営業関連業種での就労は禁止されています。

（4）学業に支障が出るような勤務や無許可での就労は、法令違反となり在留資格の取消し等の処分の対象になります。

14. 障害等のある方の事前相談

本校では、障害等のある方が面接試験や入学後の学習にあたって不利になることがないよう、合理的配慮を行っています。支援を希望される場合は、出願前に本校事務局までご相談ください。内容により対応に時間を要する場合がありますので、余裕をもってお問い合わせください。

15. 出願・お問い合わせ先

アジア国際語学センター　事務局

〒231-0026　神奈川県横浜市中区寿町 1-1-11

TEL：+81-45-680-6866　　受付時間：平日 9:00 ～ 18:00

E-mail：info@ailc.asia

Admissions Guide

Application Guidelines

Asia International Language Center

1-1-11 Kotobuki-cho, Naka-ku, Yokohama, Kanagawa, Japan

TEL: 045-680-6866 E-mail: info@ailc.asia URL: https://ailc.asia/2707

1 Courses Offered

Course	Duration	Intake	Seats	Total class periods
Japanese Preparatory — 2 years	2 years	April	320	1,560
Japanese Preparatory — 1 year 9 months	1 year 9 months	July	280	1,360
Japanese Preparatory — 1 year 6 months	1 year 6 months	October	80	1,160
Japanese Preparatory — 1 year 3 months	1 year 3 months	January	40	960

One class period is 45 minutes. Applications for each course close once capacity is reached. The school is currently applying for certification as a Certified Japanese-Language Educational Institution. The courses and other details in this guide are provisional and subject to change.

2 Curriculum Overview and Learning Objectives

All courses at the school are study-abroad programs designed to prepare students for admission to Japanese universities, professional training colleges, and other higher education institutions. Based on the Reference Framework for Japanese-Language Education, students systematically study five language activities: listening, reading, spoken interaction, spoken production, and writing. By the end of their course, students aim to attain Japanese proficiency equivalent to B2 or higher under this framework.

From the first year, the school provides systematic guidance for further study through information sessions and individual consultations, including information on educational pathways, selection of prospective institutions, review of application documents, and interview practice. This support helps each student pursue further education in line with their career plan. Student support staff are available for consultation on learning, further study, and everyday life. Where necessary, support takes account of the languages students use. If support in a student's native language is difficult and English-language support is planned, the school will confirm at the application stage whether the student can communicate in English.

Level Structure

Level	Framework level	Learning overview
Beginner I	A1	Understand everyday expressions and basic phrases and engage in simple exchanges.
Beginner II and III	A2	Exchange information on familiar matters and explain personal circumstances and opinions in simple terms.
Intermediate I and II	B1	Understand the main points of familiar topics and current affairs, produce connected text, and participate confidently in discussions.
Upper-Intermediate I and II	B2	Understand the main ideas of complex texts, explain personal viewpoints logically, and produce clear, detailed writing.

Students begin at a level appropriate to their Japanese proficiency at enrollment. All courses extend through the upper-intermediate level (B2). For details of individual subjects, please refer to the school regulations and curriculum published on the school's website.

3 Class Schedule

Monday to Friday, five days a week: four class periods per day (45 minutes per period), for a total of 20 periods per week.

Session	Start	End
Morning	9:15	12:40
Afternoon	13:15	16:40

The school assigns students to morning or afternoon classes based on a placement test and interview at enrollment.

4 Eligibility for Admission

Applicants must satisfy all of the following conditions.

(1) Have completed, or expect to complete before enrollment, at least 12 years of school education or an equivalent program; or be recognized, through an examination or other means, as having equivalent or higher academic ability.

(2) Be a non-native speaker of Japanese who has been, or is expected to be, permitted to enter Japan.

(3) Have the Japanese proficiency required for the relevant course, as set out below.

① Two-Year and One-Year Nine-Month Japanese Preparatory Courses

Applicants must have Japanese proficiency equivalent to A1 or higher under the Reference Framework for Japanese-Language Education and meet one of the following criteria.

a. Have been assessed at A1 on the Japan Foundation Test for Basic Japanese (JFT-Basic).

b. Have passed N5 of the Japanese-Language Proficiency Test (JLPT).

c. Have obtained the prescribed grade or score on a Japanese proficiency test recognized as demonstrating proficiency equivalent to A1 under the Reference Framework for Japanese-Language Education.

② One-Year Six-Month Japanese Preparatory Course

Applicants must have Japanese proficiency equivalent to A2.1 under the Reference Framework for Japanese-Language Education and meet one of the following criteria.

a. Have been assessed at A2.1 on the Japan Foundation Test for Basic Japanese (JFT-Basic).

b. Have passed N4 of the Japanese-Language Proficiency Test (JLPT).

c. Have obtained the prescribed grade or score on a Japanese proficiency test recognized as demonstrating proficiency equivalent to A2.1 under the Reference Framework for Japanese-Language Education.

③ One-Year Three-Month Japanese Preparatory Course

Applicants must have Japanese proficiency equivalent to A2.2 under the Reference Framework for Japanese-Language Education and meet one of the following criteria.

a. Have been assessed at A2.2 on the Japan Foundation Test for Basic Japanese (JFT-Basic).

b. Have passed N4 of the Japanese-Language Proficiency Test (JLPT) with a total score of at least 120.

c. Have obtained the prescribed grade or score on a Japanese proficiency test recognized as demonstrating proficiency equivalent to A2.2 under the Reference Framework for Japanese-Language Education.

(4) Have a clear purpose for studying abroad, such as progressing to a higher education institution in Japan.

(5) Have a reliable financial sponsor with sufficient financial capacity to cover tuition and living expenses throughout the period of study abroad.

2. Applicants who cannot submit a result notification, pass certificate, or score report for one of the Japanese proficiency tests listed in (3) ①–③ above must submit documentation proving at least 150 hours of Japanese study for the two-year and one-year nine-month courses, at least 300 hours for the one-year six-month course, or at least 450 hours for the one-year three-month course. The school will confirm that the applicant has the Japanese proficiency required for the relevant course through a pre-admission examination administered by the school.

5 How to Apply

(1) Information about the school: Prospective applicants can learn about the curriculum, fees, student life, and other matters through the school brochure, website, online information sessions, and individual consultations held in person or online. Please apply only after fully understanding this information.

(2) Application channels: Applicants may apply directly to the school or through a local referral agency contracted by the school. The same selection and admission criteria apply to both channels.

(3) Application procedure: Submit the complete set of application documents and pay the screening fee. Incomplete applications may not be accepted.

The school may refuse admission if an inappropriate intermediary or other such party is involved in the admission selection process.

6 Selection Process

Admission decisions are based on a comprehensive assessment of application documents and an interview, with a written examination conducted where necessary.

(1) Document screening: The school reviews the submitted documents to assess eligibility, educational background, Japanese proficiency, the clarity and consistency of the purpose of study abroad, and financial capacity. Particular importance is placed on whether the statement of purpose and financial sponsorship statement are accurate and factual.

(2) Interview: Applicants who meet the eligibility requirements are interviewed in person or online. Japanese conversational ability, motivation to learn, purpose of study abroad, and plans after graduation are

assessed against evaluation criteria. Where necessary, the school also checks the applicant's English conversational ability and interviews or obtains confirmation from the financial sponsor.

(3) Written examination, where necessary: If the applicant's Japanese study history and submitted test results do not establish that they meet the entry-level Japanese proficiency required for the chosen course, a written examination covering grammar, vocabulary, reading comprehension, and composition will be conducted.

(4) Admission decision: The school makes a comprehensive assessment of the above results and notifies successful applicants of their acceptance. Admission may be refused as a result of the selection process.

7 From Application to Enrollment

① Information and guidance about the school through the brochure, website, online information sessions, individual consultations, and other channels.

② Submission of application documents and payment of the screening fee, directly to the school or through a referral agency.

③ Document screening and interview, with a written examination where necessary, followed by the admission decision and notification by the school.

④ Application to the Immigration Services Agency for a Certificate of Eligibility (COE). The school submits this application on the applicant's behalf.

⑤ Issuance of the COE by the Immigration Services Agency.

⑥ Payment of school fees by the applicant.

⑦ Dispatch of the COE and admission permit by the school after payment is confirmed.

⑧ Visa application and issuance at a Japanese diplomatic mission abroad, arranged by the applicant.

⑨ Travel to Japan and enrollment.

The period from application to visa issuance is generally five to six months.

Indicative Schedule by Enrollment Intake

Intake	Applications accepted	COE application	COE issuance
April	On an ongoing basis	Late November of the preceding year	Late February
July	On an ongoing basis	Mid-March	Mid-May
October	On an ongoing basis	Late May	Mid-August
January	On an ongoing basis	Mid-September of the preceding year	Early November of the preceding year

The timing of immigration procedures may vary depending on the Immigration Services Agency's examination schedule.

8 Application Documents

(1) Documents to Be Prepared by the Applicant

• Application for admission, including the personal history and statement of purpose, using the school's prescribed forms. The applicant must sign by hand. Attach an explanation for any gaps in education or employment. Download the forms here: https://ailc.asia/a1004en.xlsm

• Four identification photographs, 4 cm high × 3 cm wide, taken within the last three months.

• Copy of passport, if held.

• Graduation certificate or certificate of expected graduation for the applicant's highest level of education.

• Academic transcript for the applicant's highest level of education.

• Certificate of Japanese study history, or a pass certificate or score report for a Japanese proficiency test.

• Certificate of employment, for applicants with an employment history.

• Family registration or civil status documents, such as a birth certificate.

• Documentation confirming the applicant's health status.

(2) Documents to Be Prepared by the Financial Sponsor

• Financial sponsorship statement using the school's prescribed form.

• Documentation proving the family relationship with the applicant.

• Certificate of employment; for business owners, a copy of a business license or equivalent document.

• Income certificates and tax payment certificates for the past one to three years.

• Bank balance certificate.

• Evidence of how the funds were accumulated, such as a written explanation and copies of bank passbook records for the most recent year.

(3) Notes on Preparing Documents

All documents prepared in a language other than Japanese must be accompanied by Japanese translations.

Original documents cannot be returned because they will be submitted to the Immigration Services Agency after screening. Please make copies in advance if you need them for your records.

Additional documents may be required depending on the country or region. Further documents may also be requested if submitted documents are incomplete or for other reasons. Please allow sufficient time for preparation and submission.

9 School Fees

Item (JPY)	2-year course	1-year 9-month course	1-year 6-month course	1-year 3-month course
Screening fee	30,000			
Admission fee (first year only)	60,000			
Materials and facilities (entire course)	160,000	140,000	120,000	100,000
Tuition (entire course)	1,400,000	1,225,000	1,050,000	875,000
Health management (entire course)	10,000			
Subtotal	1,660,000	1,465,000	1,270,000	1,075,000
Consumption tax	166,000	146,500	127,000	107,500
Total	1,826,000	1,611,500	1,397,000	1,182,500

Items Included in and Excluded from School Fees

• Materials and facilities fees include textbooks and teaching materials used in class, use of facilities and equipment, and costs associated with extracurricular classes and other events.

• National Health Insurance premiums, living expenses, dormitory fees, and travel expenses are not included. Students with “Student” residence status must enroll in National Health Insurance. Premiums vary by place of residence and are paid by the student.

• Other living expenses and dormitory fees vary by individual but total approximately JPY 100,000 per month.

Payment Timing and Method

Pay the screening fee when submitting the application.

After the COE is issued, pay the admission fee, first-year tuition, and other applicable fees in accordance with the school's invoice. Tuition after enrollment must, in principle, be paid before the start of each academic year.

Payment method: Bank transfer to the account designated by the school. Bank transfer fees are borne by the sender.

Payment in Installments

First-year school fees must, in principle, be paid in a lump sum. Students wishing to pay the following year's fees in installments must apply to the school office and obtain the principal's permission.

10 Refund Policy

School fees already paid will be refunded in the following circumstances, subject to the provisions below.

(1) As a rule, the screening fee paid at the time of application is non-refundable.

(2) If an entry visa is not issued after the COE has been issued, all payments except the screening fee and admission fee will be refunded.

(3) If the applicant withdraws from admission after obtaining a visa but before coming to Japan, all payments except the screening fee and admission fee will be refunded in exchange for the return of the admission permit and COE.

(4) If a student withdraws after arriving in Japan or after the term has begun, the screening fee and admission fee will not be refunded. Tuition and other school fees are settled by term. Fees through the term in which the withdrawal date falls will be included in the settlement, and payments for services not yet provided from the following term onward will be refunded. Any deductions from the refund will comply with the Act on Specified Commercial Transactions and other applicable laws and regulations. If the withdrawal is for the student's personal reasons, the student bears any international bank transfer fees associated with the refund.

11 Assessment and Recognition of Completion and Graduation

Learning assessments and grades are determined through a comprehensive evaluation of written examinations held during and at the end of each level, performance assessments, self-assessments, portfolio assessments, and other relevant measures.

Course Completion Requirements

Students must meet all of the following requirements to complete a course.

(1) Receive a grade of D or higher, equivalent to at least 60 out of 100 points, in every subject at every level.

(2) Achieve the learning objectives for each language activity specified for the course.

(3) Maintain an overall attendance rate of at least 80%.

2. Course completion is recognized for students who satisfy all the above requirements.

3. Students will be informed of the completion requirements at the beginning of each course.

Graduation Requirements

Students who meet all completion requirements will be recognized as having completed the course and awarded a graduation diploma.

Students who finish the prescribed period of study but do not meet the completion requirements will receive a certificate confirming completion of the period of study.

12 Student Dormitories

The school provides student dormitory accommodation in housing secured through leasing and other arrangements. Those wishing to live in a dormitory should consult the separate Dormitory Regulations for details of fees, occupancy conditions, and other matters.

13 Part-Time Work

(1) International students must obtain permission to engage in activities other than those permitted under their residence status before taking up part-time work in Japan.

(2) Even with permission, work is limited to 28 hours per week during term and eight hours per day during extended school holidays.

(3) Employment in businesses related to the adult entertainment industry is prohibited.

(4) Working in a way that interferes with studies or working without permission violates the law and may result in revocation of residence status or other penalties.

14 Advance Consultation for Applicants with Disabilities and Other Needs

The school provides reasonable accommodations so that applicants with disabilities or other needs are not disadvantaged in the admission interview or in their studies after enrollment. If you require support, please consult the school office before applying. Some arrangements may take time, so please contact the school well in advance.

15 Applications and Inquiries

School Office, Asia International Language Center

1-1-11 Kotobuki-cho, Naka-ku, Yokohama, Kanagawa 231-0026, Japan

TEL: +81-45-680-6866　Office hours: Weekdays 9:00–18:00

E-mail: info@ailc.asia　study@ailc.asia

入学指南

招生简章

亚细亚国际语学中心（アジア国際語学センター）

Asia International Language Center

日本神奈川县横滨市中区寿町 1-1-11

电话：045-680-6866　电子邮箱：info@ailc.asia　网址：https://ailc.asia/2707

1　招生课程

课程名称	修业年限	入学时间	招生人数	总课时
日语升学 2 年课程	2 年	4 月	320 名	1,560 课时
日语升学 1 年 9 个月课程	1 年 9 个月	7 月	280 名	1,360 课时
日语升学 1 年 6 个月课程	1 年 6 个月	10 月	80 名	1,160 课时
日语升学 1 年 3 个月课程	1 年 3 个月	1 月	40 名	960 课时

每课时为 45 分钟。各课程名额招满即停止受理申请。本校目前正在申请“认定日本语教育机构”的认定。本指南所列课程及内容均为计划安排，可能有所变更。

2　课程概要与学习目标

本校各课程均为面向希望升入日本大学、专门学校等高等教育机构的学生开设的“留学课程（升学课程）”。课程以《日本语教育参照框架》为依据，系统开展听、读、口语互动、口头表达和写作五项语言活动的学习，目标是在结业前达到相当于该框架 B2 级或以上的日语能力。

本校从第一学年起，通过升学说明会、个别面谈等方式开展系统的升学指导，包括提供升学信息、选择志愿学校、修改申请材料及面试练习等，帮助每位学生根据自身职业规划实现升学目标。学校配备生活指导人员，为学生提供学习、升学及日常生活各方面的咨询。必要时，将考虑学生所使用的语言提供支持。如难以使用学生的母语提供服务，而计划以英语提供支持，学校将在申请时确认学生能否使用英语沟通。

级别设置

级别	参照框架等级	学习内容概要
初级Ⅰ	A1	理解日常表达和基本用语，能够进行简单交流。
初级Ⅱ、Ⅲ	A2	能够就身边事务交换信息，并用简单语言说明自身情况及意见。
中级Ⅰ、Ⅱ	B1	理解熟悉话题及时事问题的要点，撰写连贯文章，并自信地参与讨论。
中高级Ⅰ、Ⅱ	B2	理解复杂文本的主要内容，有逻辑地阐述自身观点，并撰写清晰、详细的文章。

各课程均根据学生入学时的日语能力安排相应的起始级别，并学习至中高级（B2）水平。各科目的详细内容，请参阅本校网站公布的学则及教育课程。

3　上课时间

星期一至星期五，每周 5 天；每天 4 课时，每课时 45 分钟，每周共 20 课时。

班次	上课时间	下课时间
上午班	9:15	12:40
下午班	13:15	16:40

上午班或下午班由本校根据入学时的分班测试及面谈结果决定。

4　申请资格

申请入学者须同时满足以下全部条件。

（1）已完成或预计在入学前完成 12 年以上学校教育或同等课程，或经考试等方式被认定具有同等或以上学力。

（2）已获准或预计可获准进入日本，且母语不是日语。

（3）具备各课程所要求的日语能力。

① 日语升学 2 年课程及 1 年 9 个月课程

须具备相当于《日本语教育参照框架》A1 级或以上的日语能力，并符合以下任一条件。

a. 在国际交流基金日本语基础测试（JFT-Basic）中被判定为 A1 级。

b. 通过日本语能力测试（JLPT）N5。

c. 在被认可可证明具备相当于《日本语教育参照框架》A1 级日语能力的日语考试中，取得相应的规定等级或分数。

② 日语升学 1 年 6 个月课程

须具备相当于《日本语教育参照框架》A2.1 级的日语能力，并符合以下任一条件。

a. 在国际交流基金日本语基础测试（JFT-Basic）中被判定为 A2.1 级。

b. 通过日本语能力测试（JLPT）N4。

c. 在被认可可证明具备相当于《日本语教育参照框架》A2.1 级日语能力的日语考试中，取得相应的规定等级或分数。

③ 日语升学 1 年 3 个月课程

须具备相当于《日本语教育参照框架》A2.2 级的日语能力，并符合以下任一条件。

a. 在国际交流基金日本语基础测试（JFT-Basic）中被判定为 A2.2 级。

b. 通过日本语能力测试（JLPT）N4，且总分达到 120 分或以上。

c. 在被认可可证明具备相当于《日本语教育参照框架》A2.2 级日语能力的日语考试中，取得相应的规定等级或分数。

（4）具有明确的留学目的，例如升入日本高等教育机构等。

（5）具有可靠的经费支付人，且该经费支付人具备足够的经济能力，能够承担留学期间的学费及生活费。

2．无法提交上述第（3）项①至③所列日语考试的判定结果通知书、合格证书或成绩单的申请者，须提交日语学习时数证明：申请 2 年课程及 1 年 9 个月课程者须达到 150 小时以上；申请 1 年 6 个月课程者须达到 300 小时以上；申请 1 年 3 个月课程者须达到 450 小时以上。本校将通过入学前考试，确认申请者是否具备相应课程要求的日语能力。

5　申请方式

（1）学校介绍：对于有意申请者，本校将通过学校指南、官方网站、线上说明会以及个别咨询（线下或线上），介绍教学内容、学费及学生生活等。请在充分了解有关内容后提出申请。

（2）申请渠道：可直接向本校申请，也可通过与本校签约的当地介绍机构（代理机构）申请。无论采用哪种方式，选拔及录取标准均相同。

（3）申请手续：请提交全套申请材料并缴纳选考费。材料不齐全时，学校可能不予受理。

如发现不适当的中介等参与入学选拔，本校可能不予录取。

6　选拔方式

入学选拔通过材料审核和面试进行，必要时安排笔试，并根据各项结果综合决定是否录取。

（1）材料审核：根据申请材料，审核申请资格、学历、日语水平、留学目的的明确性与一致性，以及经费支付能力。尤其重视就学理由书和经费支付书的内容是否符合事实、准确无误。

（2）面试：对符合申请资格的申请者进行本人面试，可采用线下或线上方式。根据评价标准，确认其日语会话能力、学习意愿、留学目的以及毕业后的升学或职业规划。必要时，也会确认申请者的英语会话能力，并对经费支付人进行面试或核实。

（3）笔试（必要时实施）：若仅凭日语学习经历及所提交的考试成绩，无法确认申请者是否达到所申请课程要求的入学日语水平，则进行包括语法、词汇、阅读理解及作文的笔试。

（4）录取决定：综合上述结果作出判断，并向合格者发出录取通知。根据选拔结果，学校可能不予录取。

7　从申请到入学的流程

① 了解学校并接受说明（学校指南、官方网站、线上说明会、个别咨询等）。

② 提交申请材料并缴纳选考费（直接向本校或通过介绍机构办理）。

③ 材料审核、面试及必要时的笔试，决定并通知录取结果（由本校办理）。

④ 向出入国在留管理厅申请签发在留资格认定证明书（COE），由本校代理申请。

⑤ 出入国在留管理厅签发在留资格认定证明书。

⑥ 申请者缴纳学费。

⑦ 本校确认收款后，寄送在留资格认定证明书及入学许可书。

⑧ 申请者向日本驻外使领馆申请并取得签证。

⑨ 赴日并入学。

从提出申请到取得签证，通常需要约 5 至 6 个月。

各入学月份的参考时间安排

入学时间	申请受理时间	在留资格申请时间	在留资格签发时间
4 月入学	随时受理	前一年 11 月下旬	2 月下旬
7 月入学	随时受理	3 月中旬	5 月中旬
10 月入学	随时受理	5 月下旬	8 月中旬
1 月入学	随时受理	前一年 9 月中旬	前一年 11 月上旬

在留资格相关手续的时间可能因出入国在留管理厅的审查日程而变动。

8　申请材料

（1）申请者本人准备的材料

• 入学申请书，包括履历书、就学理由书等，使用本校规定格式。须由本人亲笔签名。学历或工作经历如有空白期间，须附说明材料。请从以下网址下载：https://ailc.asia/a1004en.xlsm

• 证件照片 4 张，纵向 4 厘米×横向 3 厘米，须为最近 3 个月内拍摄。

• 护照复印件（仅限持有护照者）。

• 最高学历的毕业证明书或预计毕业证明书。

• 最高学历的成绩证明书。

• 日语学习经历证明书，或日语水平考试的合格证书、成绩单。

• 在职证明书（仅限有工作经历者）。

• 户籍关系证明材料，如出生证明等。

• 能够确认健康状况的材料。

（2）经费支付人准备的材料

• 经费支付书（本校规定格式）。

• 能够证明与申请者亲属关系的材料。

• 在职证明书；如为企业经营者，则提交营业执照等复印件。

• 过去 1 至 3 年的收入证明及纳税证明。

• 存款余额证明。

• 资金形成过程的证明材料，如说明书及最近 1 年的银行存折复印件等。

（3）材料准备注意事项

所有以日语以外语言制作的材料，均须附上日语译文。

提交的材料原件将在选拔后送交出入国在留管理厅，因此无法退还。如需留存，请事先复印。

根据国家或地区的不同，可能要求提交上述材料以外的其他文件。材料不完整等情况下，也可能要求补充材料，请预留充足时间进行准备和提交。

9　学生应缴费用

费用项目（日元）	日语升学 2 年课程	日语升学 1 年 9 个月课程	日语升学 1 年 6 个月课程	日语升学 1 年 3 个月课程
选考费	30,000			
入学金（仅第一年）	60,000			
教材及设施费（全期）	160,000	140,000	120,000	100,000
学费（全期）	1,400,000	1,225,000	1,050,000	875,000
健康管理费（全期）	10,000			
小计	1,660,000	1,465,000	1,270,000	1,075,000
消费税	166,000	146,500	127,000	107,500
合计	1,826,000	1,611,500	1,397,000	1,182,500

学费所含及不含的项目

• 教材及设施费包括课堂使用的教科书、教材费用，以及设施设备使用、课外教学等活动的相关费用。

• 学费不包括国民健康保险费、生活费、宿舍费及赴日交通费用。持“留学”在留资格者须加入国民健康保险，保险费因居住地区而异，由学生自行承担。

• 其他生活费及宿舍费因人而异，每月约需 10 万日元。

缴费时间与方式

选考费须在申请时缴纳。

入学金、第一学年学费等费用，应在在留资格认定证明书签发后，按照本校的缴费通知支付。入学后的学费原则上须在每学年开始前缴纳。

支付方式：通过银行汇款至本校指定账户。汇款手续费由汇款人承担。

分期付款

第一学年费用原则上须一次性缴清。如希望分期缴纳下一学年的费用，须向本校事务局提出申请，并获得学院长许可。

10　已缴费用的退还规定

已缴纳的学生费用，在以下情况下按相应规定退还。

（1）申请时缴纳的选考费原则上不予退还。

（2）在留资格认定证明书签发后，未获签发入境签证的，退还除选考费及入学金以外的全部已缴费用。

（3）取得签证后、来日前放弃入学的，在退回入学许可书及在留资格认定证明书后，退还除选考费及入学金以外的全部已缴费用。

（4）来日后或学期开始后退学的，选考费及入学金不予退还。学费等费用按学期结算。退学时，结算范围包括退学日期所在学期及此前学期的费用；下一学期起尚未提供的教育服务所对应的费用予以退还。退款时扣除的金额应遵守《特定商取引法》及其他相关法律法规。如学生因个人原因退学，退款产生的国际汇款手续费由本人承担。

11　学习评价及结业与毕业认定

学习评价与成绩根据各级别学习期间及结束时进行的笔试、表现性评价、自我评价、学习档案评价等综合确定。

结业要求

各课程的结业须同时满足以下全部条件。

（1）所有级别的全部科目评价均达到 D 或以上，即百分制 60 分或以上。

（2）达到该课程规定的各项语言活动的学习目标。

（3）总出勤率达到 80%或以上。

2．满足上述全部要求者，认定为完成该课程。

3．各课程开始时，学校将向该课程的学生说明结业要求。

毕业要求

满足全部结业要求者，认定为完成该课程，并授予毕业证书。

完成规定学习期限但未满足结业要求者，将获发学习期满证明书。

12　学生宿舍

本校将通过租赁等方式取得的住房作为学生宿舍提供给学生。有意入住者，请另行查阅《寄宿舍规程》，了解宿舍费用、入住条件等详细信息。

13　学生兼职

（1）留学生在日本从事兼职工作前，须事先取得“资格外活动许可”。

（2）即使取得许可，学期内每周工作时间不得超过 28 小时，长期假期内每天不得超过 8 小时。

（3）禁止在风俗营业相关行业从事工作。

（4）从事影响学业的工作或未经许可工作，均属违法行为，可能受到取消在留资格等处分。

14　残障等有特殊需要者的事前咨询

本校将提供合理便利，避免残障等有特殊需要者在面试或入学后的学习中处于不利地位。如需支持，请在申请前咨询本校事务局。部分安排可能需要较长时间，请尽早联系。

15　申请与咨询联系方式

亚细亚国际语学中心　事务局

邮编 231-0026　日本神奈川县横滨市中区寿町 1-1-11

电话：+81-45-680-6866　接待时间：工作日 9:00–18:00

电子邮箱：info@ailc.asia